

【緊急声明】

ロシアのウクライナ侵攻と、ジュネーブ条約追加議定書に違反する原発への攻撃は、原発を国内に抱えていることが安全保障上大きなリスクになりうるという厳然たる事実を私たちに突き付けた。

現在、脱炭素を名目にして政府は、原発の再稼働を進めるとともに、小型モジュール炉など形を変えた原発の新設を模索している。これは安全保障上の脅威を強調して、防衛力整備などに取り組んできた政府の近年の姿勢と明らかに矛盾している。

原発は、私たちの命と平穏な暮らしを脅かす存在である。

私たちはウクライナ侵攻から2カ月となる本日、この世界から一日も早く戦争も、原発も、核兵器もなくすよう最大限の努力を尽くすことをここに誓う。

2022年4月24日
脱原発をめざす首長会議
総会参加者一同